

令和6年度 特別の教育課程(英語活動) 学校関係者評価

評価者：学校運営協議会委員 8名

評価日：令和7年3月4日 第4回学校運営協議会の際に評価

評価方法：4段階による評価

- ◎ (評価点4) よくそう思う
- (評価点3) そう思う
- △ (評価点2) あまりそうは思わない
- × (評価点1) まったくそうは思わない

評価項目	平均評価点
1. 本校は、積極的に英語活動を推進している	3.9
2. 本校の児童は、英語活動の授業に意欲的に取り組んでいる	3.5
3. 英語活動の取組は、本校の目指す児童の育成に寄与している	3.1
4. 本校はALTを十分活用し、異文化理解を推進している	3.5
5. 本校の英語活動は、児童のコミュニケーション能力の育成に役立っている	2.9

【主なご意見】

- 身近な題材を利用して、日本や外国の文化や習慣等に興味をもてるように取り組んでほしい。
- 外国籍の児童が、活躍できる場を増やしてほしい。
- 積極的に取り組むことができていない児童の思いにも目を向けてほしい。
- 英語活動の場を、保護者会等で公開してほしい。
- 中学生・高校生の段階で、英語はとても重要になるので、小学生のうちから取り組むことは、とてもよいことだと思う。

本校では、今年度より特別の教育課程として、1・2年生で英語活動を導入し、豊かなコミュニケーション能力の素地を育むことに取り組んでおります。

学校関係者からは、この1年間の活動については、概ね肯定的な評価をいただきました。頂戴したご意見を参考にしつつ、引き続き指導方法等を研究し、子供たちが日本や諸外国の文化に興味・関心を持ち、他者との円滑なコミュニケーション能力を育むことに、より一層取り組んでいきます。